

動物実験に関する自己点検・評価報告書

駒澤大学

2021年3月

駒澤大学動物実験委員会

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>駒澤大学動物実験委員会規程（平成 20 年 4 月 1 日制定）</p> <p>駒澤大学動物実験に関する指針（平成 20 年 4 月 1 日制定）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）および文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、機関内規程は、適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>駒澤大学動物実験委員会規程（平成 20 年 4 月 1 日制定）</p> <p>令和 2 年度 駒澤大学動物実験委員会委員名簿</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>年に 1 回または必要に応じ複数回、提出された申請書について動物実験委員会を開会、審議している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>駒澤大学動物実験に関する指針（平成 20 年 4 月 1 日制定）第 6、第 7</p> <p>動物実験計画書</p> <p>動物実験計画（変更・追加）承認申請書</p> <p>動物実験報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>基本指針に則って、適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>該当なし。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>本学では、安全管理に注意を要する実験動物（遺伝子組み換え動物等）の飼養ならびに当該動物を用いる動物実験を行っていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 駒澤大学動物実験に関する指針（平成 20 年 4 月 1 日制定）第 13～第 17 実験動物飼養保管状況等報告書 動物実験施設における緊急時対応マニュアル（令和 2 年 4 月 1 日改正）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管に関する手順書・マニュアル等の整備が不十分である。
4) 改善の方針、達成予定時期 実験動物管理者および動物実験責任者において、使用保管に関する手順書・マニュアル等を整備されていることを委員会にて確認する。達成予定時期は 2021 年 7 月とする。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

令和 3 年度より外部検証実施に向けて、より一層基本指針に適合させるため、様式の更新を行った。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>2020 年度第 2 回駒澤大学動物実験委員会議事録</p> <p>動物実験報告書 (2020 年度第 2 回駒澤大学動物実験委員会提出資料)</p> <p>動物実験計画書 (2020 年度第 2 回駒澤大学動物実験委員会提出資料)</p> <p>実験動物飼養保管状況等報告書 (2020 年度第 2 回駒澤大学動物実験委員会提出資料)</p> <p>動物実験計画審査結果通知書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>駒澤大学動物実験に関する指針に則り、適正に委員会を実施している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験計画書</p> <p>動物実験計画審査結果通知書</p> <p>動物実験報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>実験は立案・審査・承認・結果通知を経た上で適正に実施をしている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>該当なし。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>本学では、安全管理に注意を要する実験動物（遺伝子組み換え動物等）の飼養ならびに当該動物を用いる動物実験を行っていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>駒澤大学動物実験に関する指針（平成 20 年 4 月 1 日制定）第 13～第 17 実験動物飼養保管状況等報告書 動物実験施設における緊急時対応マニュアル（令和 2 年 4 月 1 日改正）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管に関する手順書・マニュアル等の整備が不十分である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>実験動物管理者および動物実験責任者において、使用保管に関する手順書・マニュアル等を整備されていることを委員会にて確認する。達成予定時期は 2021 年 7 月とする。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>実験動物飼養保管状況等報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物責任者、動物実験実施者および飼養者により適正に維持・管理されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験教育訓練実施通知</p> <p>動物実験教育訓練受講教材</p> <p>2020 年度動物実験教育訓練受講状況</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>令和 2 年度より、一般財団法人 公正研究推進協会提供「e-APRIN」による教育訓練を導入し、対象者全員の受講が完了・記録されていることを確認した。今後も 5 年ごとに実施し、新たに新任の教員・学生が動物実験に関わる場合は、その年度内に新任者にのみ実施・記録されていることを委員会で確認する。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>駒澤大学ホームページ内「各種関連委員会（審査申請）」</p> <p>駒澤大学動物実験に関する指針第 19</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>駒澤大学動物実験に関する指針第 19 4「学長は、自己点検・評価の結果について、外部の者による検証を受けるように努めるものとする。」としているが、本学は 2020 年度時点で外部検証を実施していない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>委員会は、2021 年度に外部検証を申請、実施することを学長に助言する。</p>

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

<p>【2020 年度申請件数・承認件数】</p> <p>申請数：2 件 承認件数：2 件</p> <p>【動物実験従事者】</p> <p>専任教員：2 名 学生（ハトスタッフ）：17 名</p> <p>【動物実験教育訓練受講状況】</p> <p>実施期間：2020 年 10 月 13 日～2021 年 1 月 7 日</p> <p>実施方法：e-Learning（利用プログラム：公正研究推進協会提供 e-APRIN）</p> <p>受講者数：19 名</p>
